

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

## 1 平成28年度愛知県連支部長・将棋指導員合同会議に50名

愛知県支部連合会では22年前から毎年2月に総会、10月に支部長・将棋指導員合同会議を開催して、将棋の普及についての様々な経験交流を行ってきています。

今年の会議は10月9日(日)に愛旅連ビルで50名が参加して開催しました。

冒頭、東海普及連合会副会長の杉本昌隆七段から日頃の協力へのお礼と、引き続き取り組みへの要請をいただきました。

愛知県支部連合会の組織的現状は34支部、支部会員819名、将棋普及指導員157名(棋道師範3名、棋道指導員19名、将棋指導員119名、将棋指導員補佐16名)となっています。

2月総会以降の将棋普及の特徴は、将棋講座の開催による講師の派遣要請が大変多くなっています。具体的には、飛島村、大治町、イオンカルチャー(名東、八事、長久手の3か所)、朝日カルチャーセンター、NHK文化センター、ヤマダ電機岡崎店など立て続けに要請がありました。非常に多くの指導員がみえますが、やはり地域性、経験年数、指導可能曜日など様々な問題を考慮しなければなりません。そういう意味ではさらに多くの指導者発掘とその養成が求められています。

会議では来年の総会に向けての課題として、(1)第31回国民文化・あいち将棋フェスティバル2016(10月29日(土)、30日(日))、(2)全国学生将棋団体・個人同時優勝記念名城大学杯将棋大会(11月27日(日))、(3)さなる杯小学生名人戦地区大会(12月11日(日))、(4)藤井聡太四段の昇段を祝う会(12月18日(日))の4つの課題の成功を目指すことを確認しました。

少しそれぞれに説明を加えますと、(1)は、文化庁の支援事業として国民文化祭90事業の一つとして期間のトップを切って開催されること、(2)は、名城大学が平成27年度に学生王座戦(7人団体戦)で初優勝、また個人戦の学生王将戦では國分雄太さんが優勝という快挙を記念して開催、(3)は、昨年の刈谷、名古屋、一宮での3会場同時開催の実績に鑑みて、さらに豊橋、岡崎を加えて5か所同時開催(県大会は1月22日(日)に刈谷で開催)、(4)は、加藤一二三九段の最年少記録を62年ぶりに塗り替える14歳2か月の藤井聡太四段(瀬戸市在住)の誕生ということになります。

愛知県支部連合会は、この4つがいずれも20年以上にわたって将棋の普及を組織的に継続してきたことの成果の表れであり、地域の最前線の将棋の普及に取り組んでおられる支部、将棋指導員の皆さんに心から敬意を表することを強調して報告しました。

夕方からの懇親会では、東海普及連合会事務局長の中山則男六段から、将棋普及の課題の成功のためにさらに多くの将棋指導員の育成を目指すとの表明がありました。

## 2 第31回国民文化祭・あいち2016将棋フェスティバル

第8回目となります本年の将棋フェスティバルは文化庁、愛知県、日本将棋連盟の共催で「第31回国民文化祭・あいち2016」の事業展開の一つとして、10月29日(土)、30日(日)の2日間、名古屋港湾会館にて様々な将棋のイベントが開催され、多くの将棋ファンが集いました。

開会式では主催者代表として東海普及連合会副会長の杉本昌隆七段があいさつ、文化庁

から内丸幸喜文化部長のごあいさつをいただきました。また最年少プロ棋士としてデビューした藤井聡太四段もはにかみながらも一言抱負を語っていただき、来場者から盛大な拍手を浴びていました。

出演棋士は郷田真隆王将始め、屋敷伸之九段、木村一基八段、地元から中田章道七段、杉本昌隆七段、澤田真吾六段、中山則男六段、竹内貴浩四段、そして室田伊緒女流二段と中澤沙耶女流初段と豪華なメンバーをお迎えして、席上公開対局、指導対局など2日間ファンとの交流に努めていただきました。また、天童から彫り師の国井孝（天竜）氏と書き師の坂本ヨシ江（江芳）氏が駒作りの実演をして会場に華を添えていただきました。

1日目の公開対局は澤田六段の目隠し将棋に中澤女流初段が挑戦、随所に中澤女流初段らしい強手がありました。最後は澤田六段が華麗に詰ましました。2日目の公開対局は郷田王将と屋敷九段の対局で、先手の郷田王将が珍しく四間飛車に振り、屋敷九段が急戦を仕掛けて息詰まる展開となりました。最後は郷田王将が王手ラッシュで迫りましたがわずかに及ばず、屋敷九段の勝ちとなりました。

支部対抗戦、郷田王将杯、国民文化祭あいち記念将棋大会の成績は次のとおりです。



		優勝	準優勝	第三位
郷田王将杯	S級 16名	原田 知輝 (名古屋市瑞穂区)	村山 周平 (みよし市)	小田 賢一 (蒲郡市)
	A級 19名	宮堂 力旗 (岐阜県養老町)	緒方 惟月 (弥富市)	伊佐治 匠 (名古屋市緑区)
	B級 30名	黄瀬 健司 (和歌山県かつらぎ町)	稲波 万治 (一宮市)	岩下 京平 (日進市)
	C級 30名	古野 知典 (瀬戸市)	長野 哲生 (名古屋市北区)	佐藤 正徳 (浜松市西区)
	D級 12名	華房 慶大 (名古屋市西区)	畑 幸佑 (犬山市)	小島 瑞葵 (名古屋市名東区)
記念将棋大会	A級 15名	清水 崇弘 (春日井市)	丹羽 拓郎 (名古屋市熱田区)	河瀬 健一 (大府市)
	B級 34名	石川 景司 (鳴門市)	佐藤 剛敏 (津島市)	戸ヶ里 直樹 (愛知県東郷町)
	C級 12名	安藤 拓穂 (稲沢市)	塩崎 明 (掛川市)	枝田 拓丸 (岩倉市)
	小学生高学年 15名	内山 あや (東京都品川区)	永屋 和輝 (中津川市)	安藤 良 (小牧市)
	小学生低学年 16名	前川 海里 (四日市市)	伊藤 このか (大垣市)	華房 慶大 (名古屋市西区)
支部対抗戦	A級 12チーム	名古屋創龍会支部A (名古屋市千種区)	栄将棋教室支部 (名古屋市中区)	愛知棋匠会支部A (豊橋市)
	B級 15チーム	愛知棋匠会支部B (豊橋市)	名古屋棋歩支部A (名古屋市緑区)	愛知県庁 (名古屋市中区)
	C級 16チーム	三重KOMAの会支部 (四日市市)	瀬戸支部B (瀬戸市)	岐阜棋友会西濃支部A (岐阜県池田町)

### 3 蒲郡発！中学校文化の日将棋講座

蒲郡市教育委員会生涯学習課から「中学校文化の日将棋講座」の依頼がありました。毎年、行われているもので今年も複数の依頼がありましたが講師不足でお断りせざるを得なく大変残念です。

さて、10月27日(木)に三谷中学校へ将棋指導員の麻生照夫氏はじめ村田登喜雄氏小田の3名で参りました。平日にもかかわらず水墨画、アロマセラピー、トールペインティング、日本舞踊フラワーアレンジメント、太極拳など16種と多彩な講座が開かれました。当将棋講座には15名の参加があり真剣なまなざしがありました。過去には35名を越す受講生でしたが最近には特に少子化の影響がひしと感じられます。



講座は2時間。30分を将棋のルーツの講義、1時間30分を指導対局。毎年、講義は同じ内容にならないように目玉となる事柄を探します。昨年はお城将棋にまつわる話、今回は数年前に興福寺の境内地で発掘された駒のうち「酔象」を採り入れてみました。王将が死んでも酔象が代役を続けることに非常に興味を持って聞き入れてくれたことが特に印象的でした。また、講座を通じて生徒の皆さんがとにかく明るく、終始受講態度がよかったことに好感が持てました。

後日、生徒の皆さんから感想文が届きますが今から楽しみにしています。

蒲郡支部 棋道指導員 小田賢一

### 4 文化庁伝統文化親子教室事業 愛・三・岐親子将棋教室 尾張一宮交流将棋大会

9月24日(土)、一宮市iビルにて、文化庁伝統文化親子教室事業、愛・三・岐親子将棋教室尾張一宮交流将棋大会が開催されました。

結果は次のとおりです。



	4勝	3勝1敗
小学生高学年 16名	岩佐 美帆子(岐阜市加納小5)	加藤 慎士(御嵩町小6) 山田 晃雅(春日井市出川小4) 榎本 大樹(一宮市北方小5) 牧野 永和(伊勢市有緝小4)
小学生低学年 24名	金澤 正一(岡崎市細川小3) 大塚 悠斗(岐阜市三里小1)	木村 匠海(南山大学附属小1) 華房 慶太(なごや小1) 佐々木 奏太(名古屋市東志賀小3) 大塚 堅斗(岐阜市三里小3) 小島 瑞葵(愛教大附属幼稚園)
中学生・保護者 14名	安藤 拓穂(名古屋中1) 華房 夕子(保護者)	



## 5 ねんりんピック長崎2016

全国の60歳以上の男女約1万人が、スポーツや文化で交流を深める「第29回全国健康福祉祭ながさき大会」が10月15日から3日間開催され、長崎県内で12市3町の会場で26種目が一斉に実施されました。

将棋交流大会は時津町コスモス会館で、審判員として淡路仁茂九段、豊川孝弘七段、伊奈祐介六段、長谷川優貴女流二段の4名のプロ棋士が参加して開催され、特別表彰の最高齢者賞は滋賀県の野崎政治さん91歳が受賞しました。

さて名古屋市チーム（上羽憲男さん・北澤博さん・馬場豊一さん）の成績は、団体予選リーグを1勝2敗で日頃の実力を発揮できず惜しくも予選落ちを喫しました。翌日は気持ちを切り替え3人とも個人戦に臨み、北澤さんは2回戦も突破してベスト4の準決勝に進み3位の銅メダルをゲット。他の2人は持ち時間いっぱい頑張るも1回戦で苦敗しました。

9回連続出場の上羽さんは、次回も代表の座にチャレンジして、是非10回目の出場を記念して表彰台を目指す事を期待します。

（参考）近隣3県の成績

岐阜県：団体予選落ちするも個人戦で金・銀・銅各1個獲得

愛知県：団体予選落ちするも個人戦で銅1個獲得

三重県：団体予選落ちするも個人戦で銅1個獲得

名古屋市付添役員 山中利夫



## 6 中山則男六段が愛知県庁支部を訪問

10月22日（土）、中山則男六段が愛知県庁支部を訪問されました。

当日は、東別院会館で開催の愛知県庁支部総会を兼ねた将棋大会にお越しいただきました。

指導将棋では、17名が中山六段に挑みました。結果は、上手の14勝3敗で、上手の力を見せつけました。

なお、特筆すべきは、下手側勝利のうち、女性参加の鈴木麻祐さんが、六枚落ちで勝利したことです。何分、駒落ち定跡まで勉強しておらず、下手側が三間飛車の力戦形になりましたが、見事勝利を収めました。

全体として、二枚落ち、四枚落ちの指導将棋が多かったところですが、下手側の攻めが薄いように感じました。あわてずに手厚い攻めを心掛けることが必要と感じました。

愛知県庁支部 小林壮行



## 7 室田伊緒のかすがい親子ふれあい将棋講座と子ども将棋大会

快晴、祭り日和の10月15日（土）に「春日井まつり」の真ん中の市役所12階大会議室にて「春日井まつり」の協賛事業として、室田伊緒のかすがい親子ふれあい将棋講座と子ども将棋大会を開催しました。

まだ準備の整わない9時前から参加受付の子もいたりして、10時の開始前には父兄を含め150名以上で会場が満たされました。

日本将棋連盟より棋士派遣として村田顕弘五段と春日井市広報大使の室田伊緒女流二段が「親子ふれあい講座」を担当されました。

参加してくれた子どもと保護者、まつりの最中に見学に来てくれた人たちも含め「春日井まつり」の一日を「将棋」で楽しんでもらえたと思います。

途中、具合が悪くなった子が緊急搬送されるアクシデントもありましたが、行事として無事に終了する事ができました。

#### ☆親子ふれあい将棋講座

村田顕弘五段と室田伊緒女流二段の両先生により、子どもと保護者がペアになり多面指しでの指導対局を行いました。午前の一回目は10組が、午後の二回目は将棋大会を終えた子の参加もあり27組の合計37組（うち17組が春日井在住者）が参加しました。初級から上級までそれぞれの実力に合わせた手合いを先生に申し込み指導対局を受けました。

#### ☆子ども将棋大会

春日井の近隣の市・町および愛知・岐阜・三重からの参加もあり、あらためて東海地方での子どもへの将棋普及が盛んな事を実感しました。

初・中・上級の3クラスに分かれスイス方式の4対局を行いました。ざわついていた会場が対局開始とともに駒音だけになるほど参加者の皆が対局に集中しはりつめた雰囲気になりました。対局者みんな真剣そのものでした。

成績優秀者の3位までに賞状と賞品を授与しました。各クラスの参加者数と成績優秀者は次のとおりです。

春日井支部支部長 早川幸男

	優勝	準優勝	第三位
上級 13(2)名	伊藤 巧 (春日井市・中1)	松下 洸平 (名古屋市・中2)	山口 仁子梨 (岐阜市・中2)
中級 22(4)名	岩崎 謙藏 (名古屋市・中3)	山口 稀良莉 (岐阜市・小6)	住吉 治志 (多治見市・小4)
初級 33(19)名	小島 瑞葵 (名古屋市・年長)	政岡 凜 (稲沢市・小3)	牧野 岬 (長久手市・小6)

( )内は春日井在住者

## 8 第13回愛知県支部連合会段級位獲得将棋大会

9月22日(木・祝)、愛旅連ビル会議室にて、第13回愛知県支部連合会段級位獲得将棋大会を開催しました。上位入賞者は次のとおりです。

	優勝	準優勝	第三位	第四位
三段 10名	本田 竜大 (津市・中1)	原田 知輝 (名古屋市・中3)	伊藤 慧 (瀬戸市・中1)	緒方 惟月 (弥富市・小5)
二段 9名	松下 洸平 (名古屋市・中2)	宮堂 孔暉 (養老町・小5)	大田 暖乃 (大府市・中1)	住藤 篤哉 (名古屋市・中1)
初段 17名	伊覇 逞 (名古屋市・小3)	紀平 倖佑 (岐阜市・小3)	吉原 慶人 (金沢市・小4)	山口 仁子梨 (岐阜市・中2)
級位 28名	岩上 紘大 (名古屋市・小6)	丹羽 将太 (江南市・小6)	鬼頭 幸大 (名古屋市・中1)	加藤 慎士 (御嵩町・小6)

## 9 西川慶二七段に指導してもらいました

### 第10回徳重青少年将棋大会 鳴海教室勢が大活躍

9月24日(土)JAみどり徳重支店にて「第10回徳重青少年将棋大会」が徳重支部の主催、鳴海・有松支部の共催で開催されました。

当日は緑区を中心に、天白区などの名古屋市内と、近隣の半田市・みよし市などから、幼稚園年長生から高校2年生までの青少年棋士51人が集まり、A級・B級・J級の3クラスに別れて、今回は指導対局の成績も考慮する変則スイス式4回戦で熱戦を展開しました。

そして、指導対局には神戸市からプロ棋士の西川慶二七段に訪問をしていただき、また希望者が多かったため、熱田児童館将棋講師の伊藤輝利さんと鳴海支部長の谷口稔さんにも手伝ってもらい、こどもたちはとても喜んでいました。ありがとうございました。

A級は当日学校行事や他の大会があったため参加者が少なかったのですが、棋力上位の8人が20分切れ負けルールで、とてもレベルの高い白熱した戦いを展開しました。優勝したのは中村哲也君。相手の指し手もしっかりと読んでいたのは見事でした。2位には堀尾暁人君が、3位には浦野航君が入賞しました。この3人はいずれも鳴海教室で腕を磨いている熱心な生徒です。A級でただ一人の女性・後藤安寿さんもよく頑張りましたが、残念ながら入賞はできませんでした。

B級は16人が参加しました。優勝したのは天白区から参加した三宅琉世君でした。とても落ち着いて良い将棋を指していました。2位と3位には徳重教室の上村大貴君と高田稜斗君が入りました。入賞は逃しましたが、堤桂介君・柴田純太君も3勝とよく頑張りました。

J級は27人が参加しました。優勝したのは4戦全勝どうして優勝決定戦を制した鳴海教室の小杉悠太君でした。盤全体をよく見て、ミスの無い立派な将棋を指していました。2位には惜しくも負けた有松教室の八谷凌君でした。3位には徳重教室の大木颯人君が入りました。惜しくも入賞は逸しましたが、鳥原颯太君、天野照健君、鵜飼健矢君、服部蒼空君も3勝とよく頑張りました。奨励賞は天野君が獲得しました。

B級・J級とも、1年前に比べるとすごくレベルが上がっているのに感心しました。これからも、ぐんぐんと強くなってくれるのを願っています。

表彰式では、優勝者には愛知県知事からの賞状を大会名誉総裁の中村友美県会議員から、2・3位には日本将棋連盟からの賞状を西川七段より授与されました。そして副賞として徳重支部からの盾をもらい、入賞者全員が大喜びしていました。

上位入賞者は以下の通りです。

棋道指導員・徳重支部顧問 上羽憲男

	優勝	準優勝	第三位
A級 8名	中村 哲也 (名電高2)	堀尾 暁人 (名電高2)	浦野 航 (滝ノ水小6)
B級 16名	三宅 琉世 (植田南小4)	上村 大貴 (相原小6)	高田 稜斗 (原小6)
J級 27名	小杉 悠太 (桃山小2)	八谷 凌 (横川小3)	大木 颯人 (滝ノ水中2)
奨励賞	天野 照健 (大高南小4)		





## 10 新電王手さん登場！

「あれっ！光ってる！」「変な手指すね～」 「ここで仕掛けるの？」 まわりもわいわいしゃべりながらの対局風景もいいものです。まるで縁台将棋みたいでした。でも対局者は真剣そのもの。いつもと違うのは、対局相手が将棋ソフト、トップクラスのポナンザと、デンソーウェーブが開発したロボットアーム「新電王手さん」ということです。叡王戦と同じ仕様と聞いただけで、熱心な将棋ファンなら驚きます。

相手探しに声をかけても「勝てる気がせんので辞めとくわ」「お断りします」との声多し。やっと名乗りを上げた7名には拍手を送りたいです。しかし、あるものは38手でふっとばされ、あるものは王手さえもかけられず、高段者さえ形作りをさせてくれない新電王手さん・ポナンザ連合の厳しさに茫然とするばかり。対局冒頭に嵐のようなフラッシュを浴び10分ほど対局拒否をした恥ずかしがり屋な面もありましたが、ときたま変わった手を指す以外は怒涛の強さをアピールした2日間でした。結果は...6敗1分（引き分けは、新電王手さんが動作不能になったため）。

このイベントは、にしお産業物産フェアの一環で行われました。場所：西尾文化会館。日時：10月8日（土）～9日（日）。関係者ならびに参加者のみなさんありがとうございました。楽しい2日間でした。



西尾支部 大阪徹二

## 11 第33期全国アマチュア王将位東海地区大会

- (1) と き 平成28年11月13日（日） AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室
- (3) ク ラ ス アマ王将位決定戦、Aクラス（有段者）、Bクラス（1～3級）、Cクラス（4級以下）、Dクラス（7級以下の小中学生）
- (4) 参 加 費 大人3,000円（2,500円）、大学生2,000円（1,600円）、女性・高校生1,500円（1,200円）、中学生以下1,000円（800円）  
（ ）内は日本将棋連盟支部会員（会員証提示にて）
- (5) 表 彰 アマ王将位決定戦優勝者に四段免状、全国大会招待  
各クラス第三位までに賞状・賞品
- (6) 主 催 日本将棋連盟東海普及連合会・愛知県支部連合会
- (7) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

## 12 全国学生将棋団体・個人同時優勝記念 第1回名城大学杯将棋大会

- (1) と き 平成28年11月27日（日） AM9:00～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 名城大学ナゴヤドーム前キャンパス  
名古屋市東区矢田南四丁目102番9
- (3) ク ラ ス 小学2年生以下、小学3・4年生、小学5・6年生、中学生、高校生
- (4) 定 員 300名
- (5) 参 加 費 500円（昼食付・参加賞あり）
- (6) 参加棋士 森内俊之九段 稲葉陽八段 杉本昌隆七段 澤田真吾六段

山本真也六段 村田顕弘五段 牧野光則五段 大橋貴洸四段  
竹内貴浩四段 中澤沙耶女流初段

- (7) 主催 名城大学  
(8) 共催 名城大学スポーツ・文化後援会 日本将棋連盟東海普及連合会  
(9) 問合せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

### 13 第31回国民文化祭・あいち2016将棋フェスティバル inいちのみや

- (1) と き 平成28年12月3日(土) AM9:30~PM5:00  
(2) と ころ 尾張一宮駅前ビル (iビル) 他  
(3) 内 容 こども将棋大会、記念対局 (佐藤康光九段対豊島将之七段)、  
プロ棋士トークショー・五人リレー、目隠し将棋、  
将棋駒キーホルダー作り体験、ぐるぐる将棋、指導対局、  
850種の変わり将棋駒の展示、棋士提供品チャリティーオークション、  
スタンプラリー、いちのみや物産展、フェスティバル協賛将棋図書展示  
(4) 参加棋士 佐藤康光九段 中村修九段 久保利明九段 中田章道七段  
杉本昌隆七段 豊島将之七段 澤田真吾六段 中山則男六段  
竹内貴浩四段 村田智穂女流二段 室田伊緒女流二段  
中澤沙耶女流初段  
(5) 主 催 文化庁 愛知県 第31回国民文化祭愛知県実行委員会  
一宮市・同教育委員会 第31回国民文化祭一宮市実行委員会  
(6) 協 力 尾張一宮将棋同好会 名鉄百貨店一宮店  
日本将棋連盟棋士会 日本将棋連盟東海普及連合会  
(7) 問 合 せ 第31回国民文化祭一宮市実行委員会事務局 電話0586-85-7075

### 14 第94回中部職域団体対抗将棋大会

- (1) と き 平成28年12月4日(日) AM9:30~受付 AM10:00対局開始  
(2) と ころ 名古屋港湾会館第1会議室  
(3) 参加費 1チーム20,000円(昼食付) 日本将棋連盟支部チームは18,000円  
(4) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

### 15 さなる杯第42回小学生将棋名人戦愛知県大会地区大会

- (1) と き 平成28年12月11日(日) AM9:00~受付 AM10:00対局開始  
(2) と ころ 豊橋会場 さなる豊橋本部校  
豊橋市駅前大通3-50-2 電話0532-55-0110  
岡崎会場 さなる岡崎駅前校  
岡崎市吹矢町2-1 電話0564-66-0555  
刈谷会場 さなる刈谷本部校  
刈谷市南桜町2-58-2 電話0566-24-7555  
名古屋会場 さなる名古屋新栄校  
名古屋市中区葵1-22-13 電話052-933-1001  
一宮会場 さなる一宮本部校  
一宮市八幡2-4-3 電話0586-46-5041  
(3) 内 容 第42回小学生将棋名人戦愛知県大会地区大会  
小学生交流将棋大会 高学年(4年以上) 低学年(3年以下)



- プロ棋士指導対局、プロ棋士によるミニ講演
- (4) 参加費 1,000円 (さなる在校生は無料・IDカードを持参)
- (5) 表彰 第三位までに賞状・賞品、第四位に賞品
- (6) 参加棋士 豊橋会場 脇謙二八段 矢倉規広七段  
 岡崎会場 佐藤紳哉七段 西川和宏五段  
 刈谷会場 平藤眞吾七段 村田顕弘五段  
 名古屋会場 中田章道七段 安用寺孝功六段  
 一宮会場 畠山鎮七段 山本真也六段
- (7) 主催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (8) 協賛 株式会社さなる
- (9) 後援 中日新聞社 愛知県・同教育委員会 名古屋市・同教育委員会
- (10) 協力 日本将棋連盟 日本将棋連盟東海普及連合会
- (11) 問合せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

## 16 藤井総太新四段を祝う会

- (1) と き 平成28年12月18日(日) PM1:30～受付  
 PM2:00～板谷一門による指導対局 PM5:30～7:30祝がパーティー
- (2) と ころ 名古屋国際ホテル2階老若の間
- (3) 会 費 1万円 女性・高校生以下8千円

## 17 第10回有松青少年将棋大会

- (1) と き 平成28年12月18日(日) PM0:30～受付 PM1:00開会
- (2) と ころ 緑区役所講堂
- (3) ク ラ ス S級 (高校生・中学生・有段者)、  
 A級 (小学4年生以上)、J級 (小学3年生以下)
- (4) 定 員 各クラス20名
- (5) 参加費 500円 (未就学児童、緑区内の将棋教室会員は無料)
- (6) 表 彰 各クラス第三位までに賞状・盾
- (7) 申込方法 はがき又はFAXに、氏名、住所、電話番号、学校名、学年を記入し、  
 〒458-0826名古屋市緑区平子が丘1119 FAX052-621-1937  
 長谷川廣まで。12月3日(土)締切
- (8) 主 催 日本将棋連盟有松支部
- (9) 問 合 せ 長谷川廣 電話052-621-1937

## 18 第9回小中学生第5回高校生小牧陣中将棋大会

- (1) と き 平成28年12月25日(日)  
 小中学生 AM10:00～受付 AM10:30対局開始  
 高校生 PM1:10～受付 PM1:30対局開始
- (2) と ころ ふらっとみなみ (小牧市南部コミュニティセンター)  
 小牧市北外山1187 電話0568-77-1375
- (3) ク ラ ス 小中学生 A (二段以上)、B (初段～)、C (2級～)、D (5級～)、  
 E (8級～)、F (11級～)、G (14級～)、H (17級～)  
 高校生 A (二段以上)、B (初段～2級)、C (3級～)、D (6級～)
- (4) 参加費 A～G 500円、H 300円
- (5) 問 合 せ 棋道指導員 渋谷文博 電話090-1277-2626

## 19 今後の予定

- 11月13日(日) 第33期全国アマチュア王将位東海地区大会
- 11月27日(日) 全国学生将棋団体・個人同時優勝記念第1回名城大学杯将棋大会
- 12月3日(土) 第31回国民文化祭・あいち2016将棋フェスティバルinいちのみや
- 12月4日(日) 第94回中部職域団体対抗将棋大会
- 12月11日(日) さなる杯第42回小学生将棋名人戦愛知県大会
- 12月18日(日) 藤井総太新四段を祝う会
- 12月18日(日) 第10回有松青少年将棋大会
- 12月25日(日) 第9回小中学生第5回高校生小牧陣中将棋大会
- 1月8日(日) 第25回東海アマチュア将棋王位戦・新春指し初め将棋大会

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。

東海普及連合会ホームページ ([http://www.geocities.jp/shogi\\_tokai/index.html](http://www.geocities.jp/shogi_tokai/index.html)) からダウンロードしていただくこともできます。

東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A

電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail [shogi\\_tokai@ybb.ne.jp](mailto:shogi_tokai@ybb.ne.jp)